ピエトロ・ジェルミ

Pietro Germi

生年月日 1914/09/14
出身地 イタリア／ジェノヴァ
没年 1974/12/05

【バイオグラフィ】

■少年時代は新聞売りなど職を転々とし商船学校に入るが、やがて俳優を志してローマに向かう。映画実験センターの演劇科で三年間学んだ後、監督科に転籍。助監督やエキストラとして下積み生活を送り、４５年の“Il Testimone”で監督デビューを果たした。主演も兼ねた監督作である「鉄道員」が評価され、６１年の「イタリア式離婚狂想曲」でアカデミー脚本賞を受賞。６６年の「蜜がいっぱい」でカンヌ映画祭グランプリを受賞して、国際的に名声を得た。役者としても活躍し、「刑事」や「わらの男」など自らの監督作のほか、「くち紅」、「ビアンカ」などの映画に出演している。７４年、肝炎のために死亡。

【フィルモグラフィ】

アルフレード　アルフレード（1972）	監督,脚本
ヨーロッパ式クライマックス（1967）	監督,脚本
蜜がいっぱい（1965）	監督,製作,原案,脚本
誘惑されて棄てられて（1963）	監督,脚本
イタリア式離婚狂想曲（1961）	監督,脚本
ビアンカ（1961）	出演
くち紅（1960）	出演 ：フィオレシー警部
五人の札つき娘（1960）	出演
刑事（1959）	監督,脚本,出演 ：イングラヴァロ警部
わらの男（1957）	監督,原案,脚本,出演 ：アンドレア・ザカルディ
鉄道員（1956）	監督,脚本,出演 ：アンドレア・マルコッチ
嫉妬（1953）	監督,脚本
街は自衛する（1951）	監督,脚本
越境者（1950）	監督,原案
無法者の掟（1948）	監督
失なわれた青春（1947）	監督,原案,脚本

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.